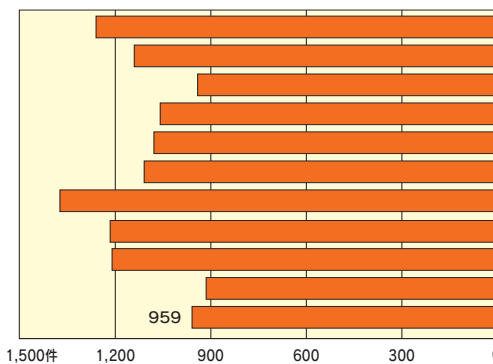


(2) 火災からくらしを守る

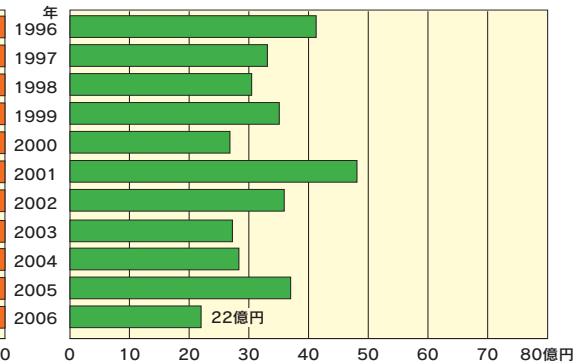
県内では、毎年900件を超える火災が発生し、たくさんの損害がでています。

2006年（平成18年）には、959件の火災が発生し、その損害額は、合わせて22億円にもものぼっています。また火災により、56人が死亡しています。

●火災発生件数のうつつりかわり



●火災損害額のうつつりかわり



●火災のおもな原因 (2006年) 火災の原因は、放火の疑い、こんろ、

原因	件数
放火の疑い	103
こんろ	101
タバコ	86
たき火	75
放火	63
ストーブ	46
火遊び	22
その他	323
不明	140
合計	959

タバコ、たき火などが上位を占めています。

火災が起きた時に十分な消火活動ができるよう福島市にある消防学校では、県内の消防署や消防団の人がさまざまな訓練などを行っています。



消防学校での訓練（福島市）